

令和4年度 島根県学力調査結果及び分析(松江市全体～小学校・義務教育学校前期課程)

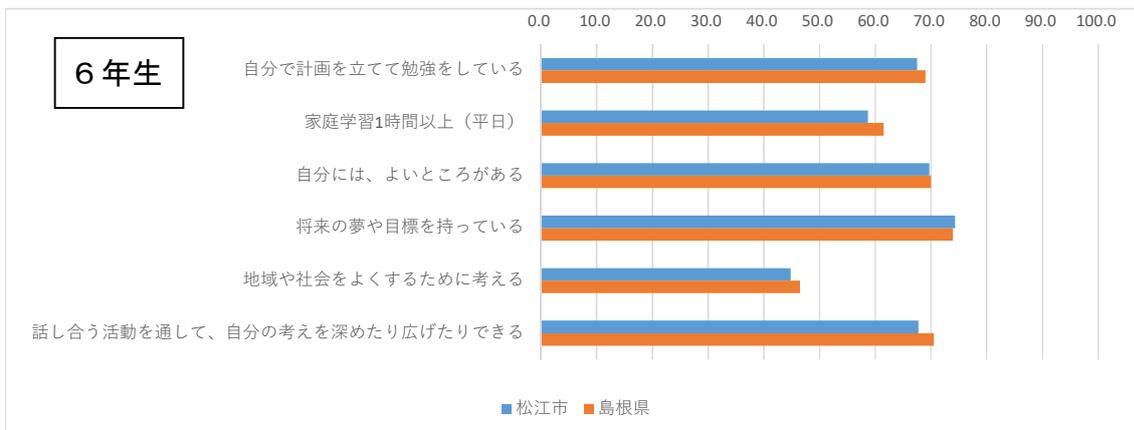
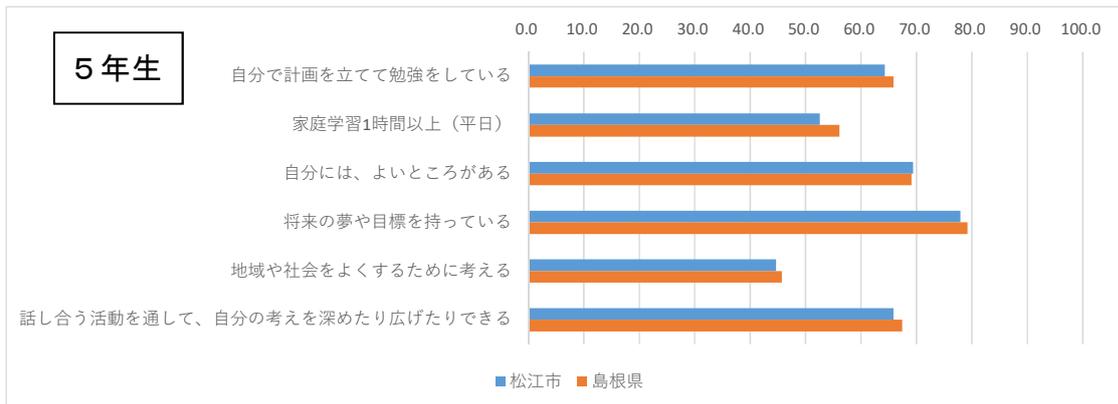
(1)学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5 年 国 語	○漢字の読み書きや敬語などに関する知識は身に付いている。 ○描写を基に登場人物の心情を捉えたり、叙述を基に説明的文章の内容を読み取ることはできている。 ●話の内容を明確にするための話し方の工夫を捉えることに課題がある。 ●指定された条件や長さで文章を書くことに課題がある。	6 年 国 語	○漢字の読み書きや熟語などの言葉に関する知識は身に付いている。 ○インタビューの際、意図に応じて質問を工夫することについて理解できている。 ●描写を基に登場人物の様子を捉えたり、叙述を基に内容を捉えることに課題がある。 ●指定された条件や長さで文章を書くことに課題がある。
5 年 算 数	○整数の性質(奇数・偶数、約数・倍数)や分数・小数については概ね理解できている。 ○計算や文章問題等で答えを求める立式については概ね良好な結果である。 ●体積や平均を活用し、他の数量を求める応用・発展問題の正答率が低く、無回答率が高い。 ●答えの求め方(考え方)やその理由などの説明を文章で記述することは正答率が低く、無回答率が高い。	6 年 算 数	○分数のかけ算・わり算の基礎や対称な形の理解・作図については概ね理解できている。 ●分数で成り立つ法則や数量の関係を図等に表すこと、帯分数のかけ算・わり算、文字と式、日、拡大・縮小については正答率が低い。 ●答えの求め方(考え方)やその理由などの説明を文章で記述することは正答率が低く、無回答率が高い。

(2)生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5 年	○「地域や社会をよくするために考える」「総合では情報を整理し、発表する学習をする」は県と同等の割合であり、アウトプットを見通した活動が行われている。 ○平日のテレビ視聴時間やスマホ利用時間は県平均より状況がよく、メディアコントロールが行われている状況がうかがえる。 ●「地域のこの調べ学習に熱心に取り組む」「話し合いでよりよい解決」の割合が県と比べて低く、探究的な活動や協働的な活動への意識が低い。	6 年	○「ICT活用」の肯定的な割合が9割を超え、県や他学年と比べて高い。 ●「地域のこの調べ学習に熱心に取り組む」「話し合いでよりよい解決」「知りたいことを調べて解決」の割合が県と比べて低く、探究的な活動や協働的な活動への意識が低い。
--------	---	--------	--

(3)意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 5年生 1561名 6年生 1551名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。

<参考> 平均正答率

		国語	算数
5年生	松江市	68.2	55.4
	島根県	68.4	55.6

<参考> 平均正答率

		国語	算数
6年生	松江市	68.4	61.2
	島根県	68.0	61.2